危機管理室

○防災事業関係

１．災害対策管理事業

事　業　名	事業費(円)	事　業　内　容
災害対策用備蓄物資購入事業	990,010	災害の発生に備えて、備蓄食料等を購入しました。 アルファ化米（白飯）　700食 アルファ化米（炊き出し用山菜おこわ）　950食 アルファ化米（白がゆ）　100食 ライスクッキーココナッツ味　1,104食 保存水　240本 粉ミルク　アレルギー対策用（87ｇ）　6箱 液体ミルク（240ml）　48本
資機材点検事業	122,100	災害時に水防機材が適切に機能するよう、点検整備しました。 ・発動発電機　7台 ・エンジンポンプ　10台
安全安心スクール事業	203,600	いざという時のための知識や技術を習得して、地域の防災防犯力を高めることを目的に、救命・防災・防犯を統合した「安全安心スクール」を開校しました。 また、すべてのプログラムを受講された方に、安全安心推進リーダー認定証を交付しました。 中学生を対象とした普通救命技能の習得のための安全安心スクールを開催し、地域の防災力を高めました。 さらに、安全で安心できるまちづくりに取り組むことを目的として、市民、関係団体、安全安心推進リーダー、防災士資格取得者を対象に「安全・安心セミナー2026」を開催しました。 ・スクール開催回数　延べ　10回 ・スクール受講者数　延べ　604人 ・セミナー受講者数　73人 ・安全安心推進リーダー認定者数　11人（累計156人）
避難行動要支援者支援事業	755,700	避難行動要支援者支援システムの保守点検を実施しました。
気象観測装置設置事業	924,000	コミュニティセンター、旧狭山・美原医療保健センターに気象観測装置を設置している超高密度気象観測・情報提供サービス（POTEKA®）を利用することにより、災害の未然防止や早期対応の迅速化を図りました。

事　業　名	事 業 費(円)	事　業　内　容
災害対策本部運営訓練事業	409,026	職員の災害対応能力を高めるため、現状の大阪狭山市に必要とされる実践性の高い訓練（講義・ワークショップ）を「総括広報部、総務情報・調査部、医療救護部」を対象として実施しました。
学校等備蓄推奨事業	2,209,381	大規模災害発生時、学校で待機する場合等に活用するとともに、賞味期限が切れる前に自宅へ持ち帰ることで家庭での防災意識の高揚を促進することを目的に、小学1年生と4年生、中学1年生、教職員の1,952人を対象に、備蓄セットを配布しました。
災害・緊急情報配信多重化事業	1,706,430	災害情報や緊急情報をはじめとする重要な情報を、市民に対して迅速かつ正確に、インターネット環境がない方にも配慮し、メールや電話、FAXにて一斉発信できるシステムを利用しました。

2．自主防災組織育成事業

令和8年3月末時点で自主防災組織は49組織結成されており、組織されている地域の世帯数は18,509戸です。組織率は、大阪狭山市の全世帯数（令和8年3月末で26,609戸）に対して、69.6%となっています。

事　業　名	事 業 費(円)	事　業　内　容
自主防災組織資機材無償貸与事業	614,900	防災・減災事業の推進のため、新規結成・未貸与の自主防災組織に救出・救護用資機材を貸与しました。 ・貸与組織数　　3組織
自主防災組織活動支援事業	2,277,000	自主防災組織が行う防災活動に使用する防災資機材の購入及び防災活動、地域が自主的に開設する地域一時避難場所の運営に対し、補助金を交付しました。 〔総合防災活動事業〕 ・補助組織数　　22組織 ・補助金額　　1,712,000円 〔地域一時避難場所運営事業〕 ・補助組織数　　10組織 ・補助金額　　565,000円
地域防災推進リーダー育成事業	55,000	自主防災組織等のリーダーを育成するため「防災士」の資格取得に対し、補助金を交付しました。 ・交付者数　　3人

３．防災訓練事業

事　業　名	事業費(円)	事　業　内　容
防災訓練事業	1,825,174	○　防災フェスタ in 大阪狭山 2025 「防災でつながる！楽しむ、知る、備える！」をテーマに防災関係機関による災害時の非日常体験コーナーや展示ブースなどを設け、市民の防災知識の向上並びに防災意識のさらなる高揚を図ることを目的に、防災フェスタを開催しました。 ・実施日　令和 7 年 10 月 26 日 ・場所　さやか公園 ・参加人数　約 800 人

○防犯事業関係

１．防犯活動への助成金の交付

市内における防犯活動を自主的に推進している大阪狭山市防犯委員会に助成金を交付し、市民の防犯意識の向上に努めました。

交　付　団　体	交　付　金　額　（円）
大阪狭山市防犯委員会	920,000

２．黒山防犯協議会への負担金の交付

黒山警察署管内における広域防犯活動に取り組む黒山防犯協議会に負担金を交付し、犯罪の防止・啓発活動の推進に努めました。

交　付　団　体	交　付　金　額　（円）
黒山防犯協議会	460,000

３．金剛駅西口地域防犯ステーションの運営

安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するため、金剛駅西口地域防犯ステーションの運営を市民で構成された防犯ボランティア団体に委託し、地域周辺の犯罪抑止に努めました。

受　託　団　体	委　託　金　額　（円）
防犯ボランティアメンバーズ VOSS－M	3,240,000

４．小学校区地域防犯ステーションの運営

子どもの安全確保とともに、高齢者をはじめ、地域住民が安全で安心して暮らすことができる社会づくりのために、自主的に防犯活動を行う小学校区地域防犯ステーション運営団体を支援するため補助金を交付しました。

運営組織数（校区）	補　助　金　（円）
7（うち１校は休止中）	915,938

5．青色回転灯装備車による防犯パトロール実施及び青色回転灯装備車貸出事業の実施

安全で安心なまちづくりをめざし、市職員が青色回転灯装備車での防犯パトロールを実施しました。また、地域の防犯活動を推進するため、2台の青色回転灯装備車を自主防犯パトロール団体に貸し出しました。

市職員パトロール回数（回）	市民団体パトロール回数(回)
40	214

6．歳末夜警巡回訪問

歳末夜警を自主的に実施している自治会等に対して激励金を交付しました。

夜警実施自治会数（地区）	激　励　金　（円）
47	235,000

7．街頭防犯カメラ設置費補助事業

地域の防犯活動への支援として、自治会等に街頭防犯カメラの設置費用等の一部を補助しました。

区分	交付団体数(地区)	交付台数(台)	交付金額(円)
設置費（新規）	1	2	500,000
設置費（更新）	2	6	380,000
維持管理経費	4	47	288,400

8．街頭防犯カメラ設置事業

防犯環境の充実を図るため、市内主要駅等の不特定かつ多数の人が利用する公共的な場所へ街頭防犯カメラをリース方式で設置及び更新しました。

区分	台数(台)	事業費(円)
防犯カメラ新規設置	17	2,625,700
既設	55	

9．自動通話録音装置貸与事業

還付金詐欺などの特殊詐欺を未然に防止するため、被害を抑止する効果が期待できる自動通話録音装置の無償貸与を行いました。

事 業 名	貸与台数（台）
自動通話録音装置貸与事業	74

○消防事業関係

１．消防広域化事業

堺市消防局へ消防事務を委託することにより、災害対応能力の増強に努めました。

事　　業　　内　　容	事業費(円)
予防・警防・救急業務等、消防事務に係る業務の委託	906,689,000

２．石油貯蔵施設立地対策事業

堺泉北臨海工業地帯石油貯蔵施設災害への対応として、災害現場において消防団員が使用する災害活動用資機材の整備を行い、非常備消防体制の充実強化を図りました。

事　　業　　内　　容	事業費（円）
災害活動用資機材の購入 ・防火服　一式　　25 着	4,592,500